

結果の概要

結果の概要

1 農業経営体【統計表第1表】

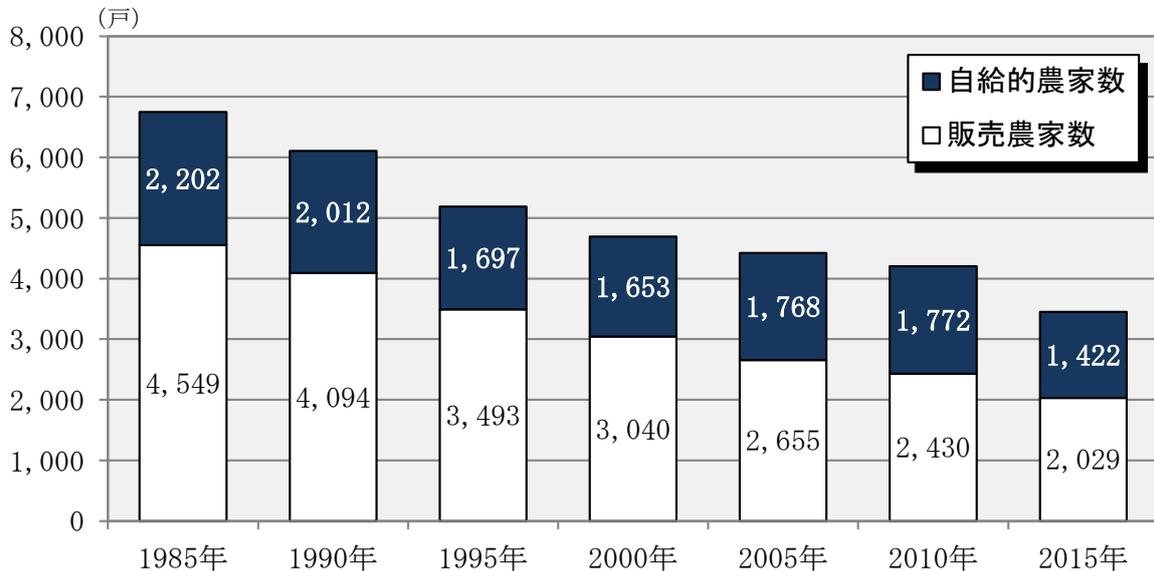
平成27年(2015年)2月1日現在の横浜市の「農業経営体数」は、2,205で、組織形態別にみると、法人が44、「法人化していない経営体数」が2,161となっており、全体の98.0%が「法人化していない経営体」となっています。

2 農家数【図1、統計表第2表】

「販売農家数」は2,029戸で、前回調査(平成22年(2010年))と比較すると401戸(16.5%)の減少となりました。「自給的農家数」は1,422戸で350戸(19.8%)減少し、15年ぶりに減少しています。

双方を合わせた「総農家数」は3,451戸で、前回調査と比較すると751戸(17.9%)の減少となり、減少傾向が続いています。

図1 農家数の推移



3 経営耕地

(1) 経営耕地面積【図2、統計表第2表】

「販売農家の保有する経営耕地面積」は1,639haとなり、前回調査と比較すると13.6%減少しています。一方、「自給的農家の保有する経営耕地面積」は238haで、21.7%減少しています。

双方合わせた「総農家の経営耕地面積」は、1,878haで、前回調査と比較すると14.8%の減少となっており、減少傾向が続いています。



(2) 地目別経営耕地面積【図3、図4、統計表第13表】

「販売農家の保有する経営耕地の地目別面積」は、「田」が126ha（構成比7.7%）、「畑」が1,250ha（同76.3%）、「樹園地」が263ha（同16.0%）で、前回調査と比較すると、「田」は18.7%減少、「畑」は9.7%減少、「樹園地」は26.9%減少しています。

図3 地目別経営耕地面積の推移

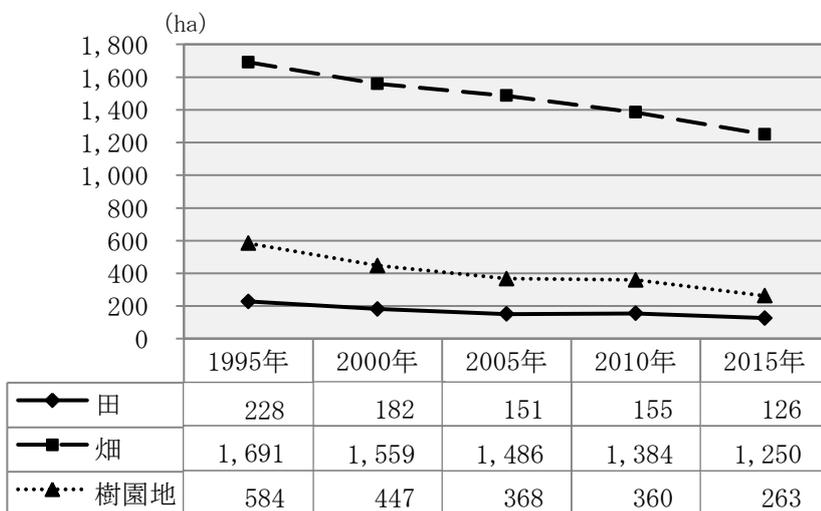
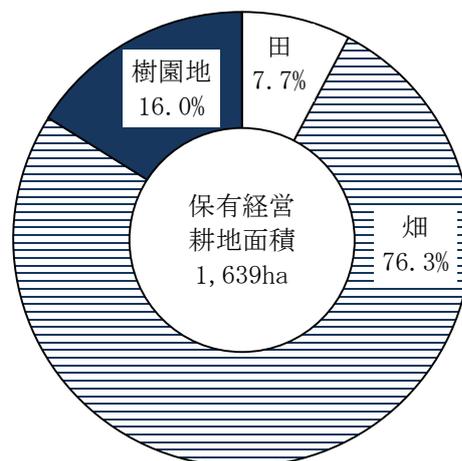


図4 地目別経営耕地面積の構成比 (2015年)



4 主副業別農家数【図5、図6、統計表第4表】

販売農家を主副別にみると、「主業農家」が742戸（構成比36.6%）、「準主業農家」が521戸（同25.7%）、「副業的農家」が766戸（同37.8%）となっています。

また、前回調査と比較すると、「主業農家」が210戸（22.1%）減少、「準主業農家」が97戸（15.7%）減少、「副業的農家」が94戸（10.9%）減少しています。

図5 主副業別農家数の推移

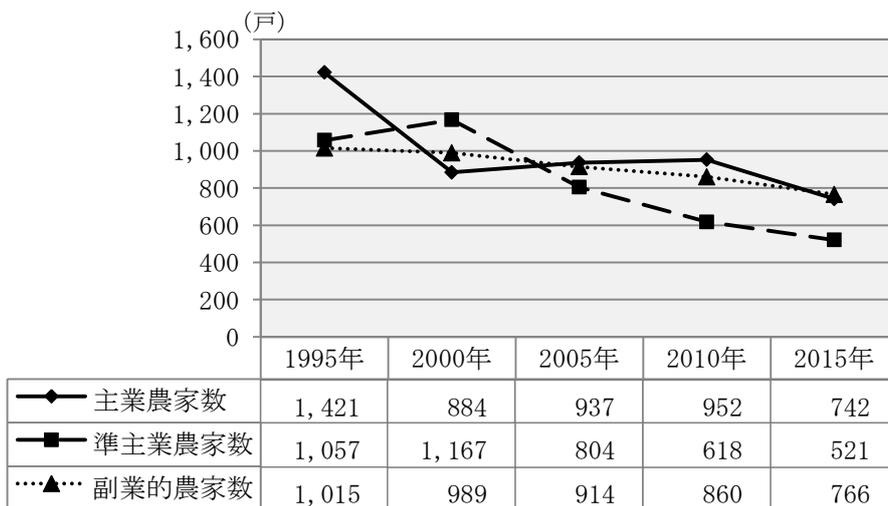
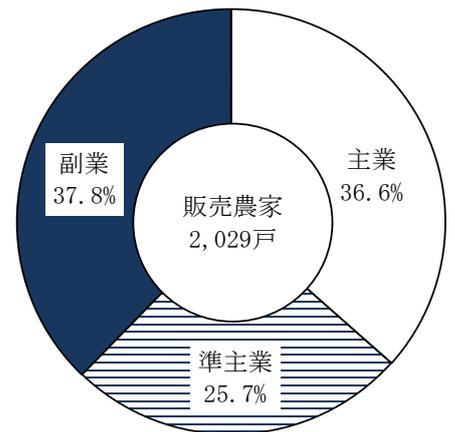


図6 主副業別農家数の構成比
(2015年)



5 専兼業別農家数【図7、図8、統計表第5表】

販売農家を専兼業別にみると、「専業農家」が918戸（構成比45.2%）、「第1種兼業農家」が185戸（同9.1%）、「第2種兼業農家」が926戸（同45.6%）となっています。

前回調査と比較すると「専業農家数」は減少しましたが、専業農家の占める割合は増加しています。

図7 専兼業別農家数の推移

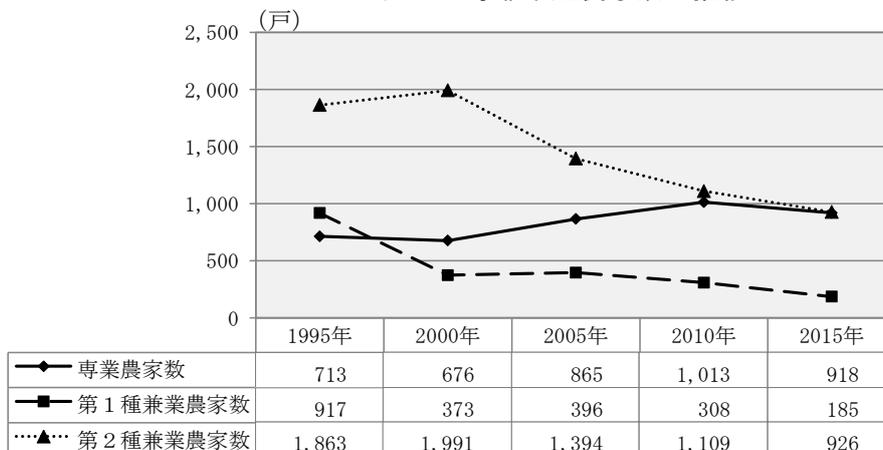
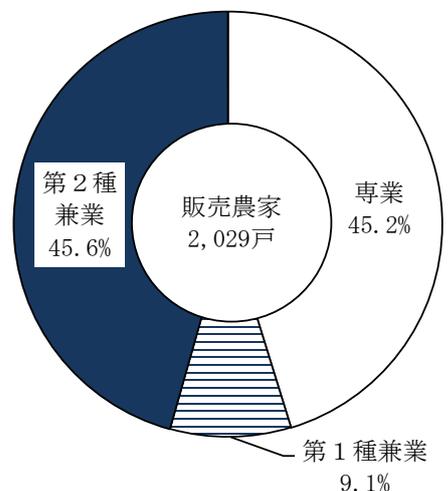


図8 専兼業別農家数の構成比
(2015年)



6 経営耕地面積規模別農家数【表1、図9、統計表第6表】

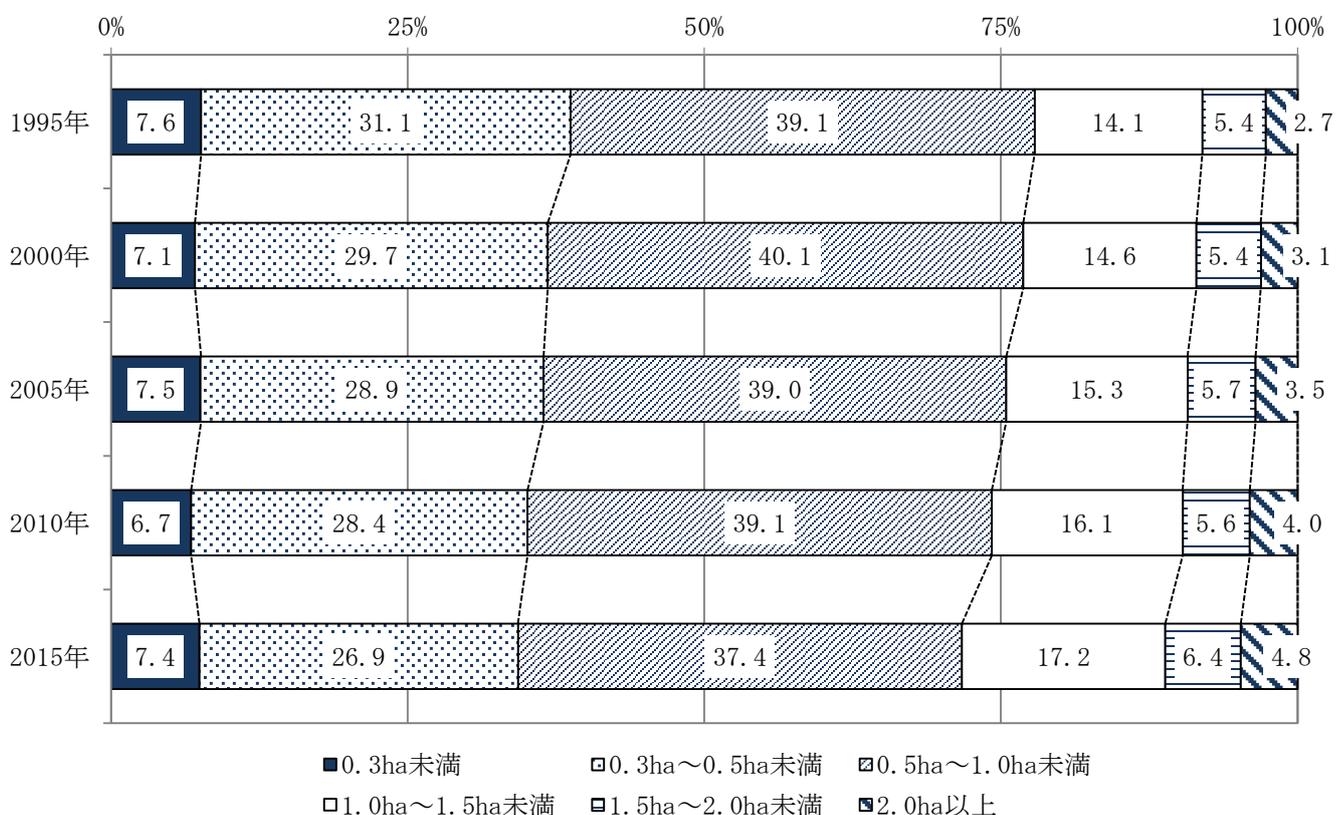
販売農家を経営耕地面積規模別にみると、「0.5ha～1.0ha未満」が759戸(構成比37.4%)と最も多く、次いで「0.3ha～0.5ha未満」が545戸(同26.9%)、「1.0ha～1.5ha未満」が348戸(同17.2%)となっています。

前回調査と比較すると販売農家数は、いずれも減少しましたが、特に「0.3ha～0.5ha未満」が20.9%、「0.5ha～1.0ha未満」が20.2%と大きく減少しています。

表1 経営耕地面積規模別農家数

経営耕地面積	販売農家数(戸)						構成比(%)				
	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2010年比増減率(%)	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年
0.3ha未満	265	215	200	164	151	▲7.9	7.6	7.1	7.5	6.7	7.4
0.3ha～0.5ha未満	1,088	904	768	689	545	▲20.9	31.1	29.7	28.9	28.4	26.9
0.5ha～1.0ha未満	1,366	1,218	1,035	951	759	▲20.2	39.1	40.1	39.0	39.1	37.4
1.0ha～1.5ha未満	494	444	406	391	348	▲11.0	14.1	14.6	15.3	16.1	17.2
1.5ha～2.0ha未満	187	165	152	137	129	▲5.8	5.4	5.4	5.7	5.6	6.4
2.0ha以上	93	94	94	98	97	▲1.0	2.7	3.1	3.5	4.0	4.8
計	3,493	3,040	2,655	2,430	2,029	▲16.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図9 経営耕地面積規模別農家数の構成比の推移



7 農産物販売金額規模別農家数【表2、図10、統計表第8表】

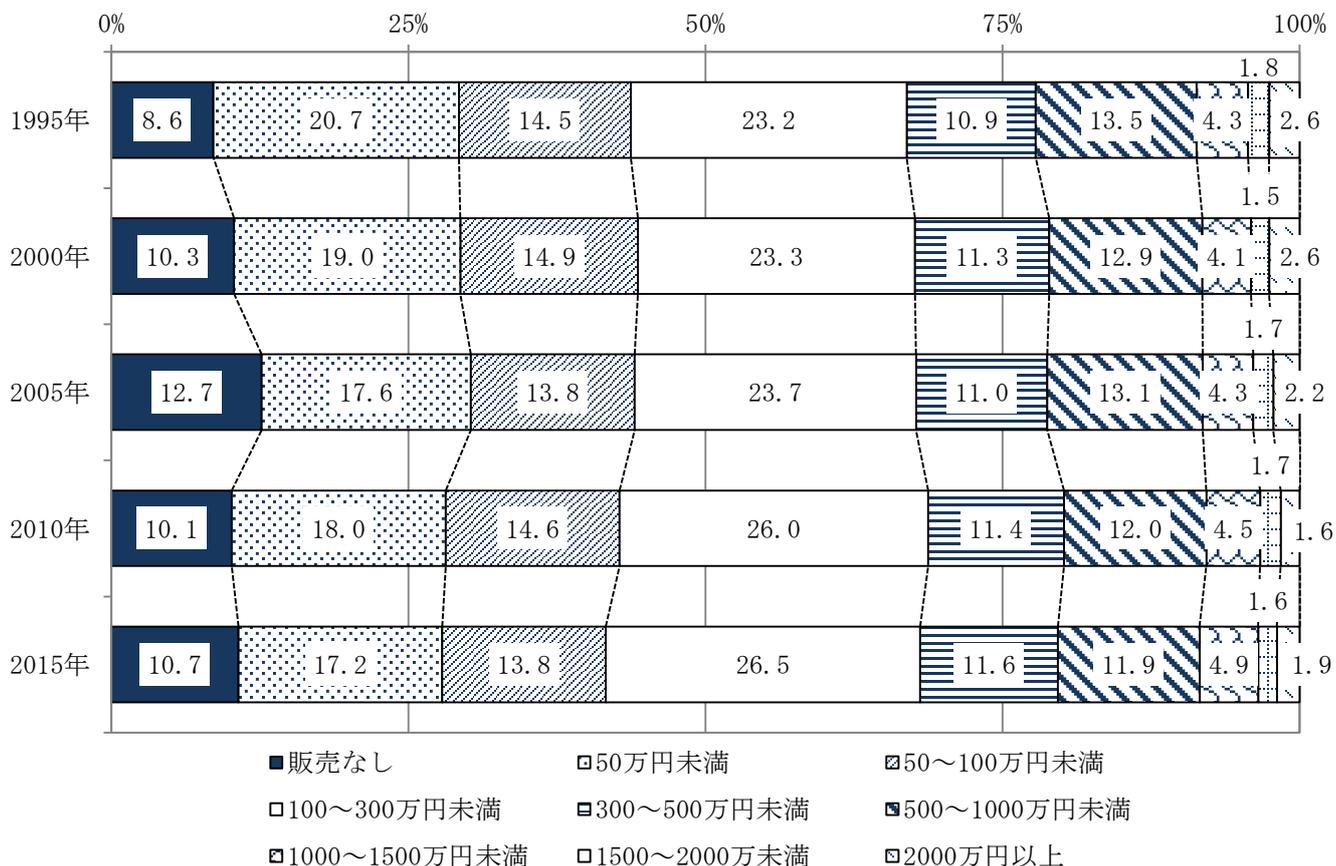
販売農家を農産物販売金額規模別にみると、1995年調査から引き続き「100万円～300万円未満」が537戸（構成比26.5%）と最も多く、次いで「50万円未満」が348戸（同17.2%）、「50万円～100万円未満」が279戸（同13.8%）となっています。

販売農家数の減少に伴い各販売金額階層で、農家数の減少が見られますが、販売金額階層別の構成比はほぼ前回同様となっています。

表2 農産物販売金額規模別農家数

農産物販売金額	販売農家数（戸）						構成比（%）				
	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2010年比 増減率 （%）	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年
販売なし	300	314	336	246	217	▲ 11.8	8.6	10.3	12.7	10.1	10.7
50万円未満	722	579	467	438	348	▲ 20.5	20.7	19.0	17.6	18.0	17.2
50万円～100万円未満	505	454	366	355	279	▲ 21.4	14.5	14.9	13.8	14.6	13.8
100万円～300万円未満	811	709	629	631	537	▲ 14.9	23.2	23.3	23.7	26.0	26.5
300万円～500万円未満	379	343	293	278	235	▲ 15.5	10.9	11.3	11.0	11.4	11.6
500万円～1000万円未満	473	392	347	291	242	▲ 16.8	13.5	12.9	13.1	12.0	11.9
1000万円～1500万円未満	151	124	113	110	100	▲ 9.1	4.3	4.1	4.3	4.5	4.9
1500万円～2000万円未満	62	47	45	42	32	▲ 23.8	1.8	1.5	1.7	1.7	1.6
2000万円以上	90	78	59	39	39	-	2.6	2.6	2.2	1.6	1.9
計	3,493	3,040	2,655	2,430	2,029	▲ 16.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図10 農産物販売金額規模別農家数の構成比の推移



8 農産物販売金額 1位の部門別農家数【表3、図11、統計表第9表】

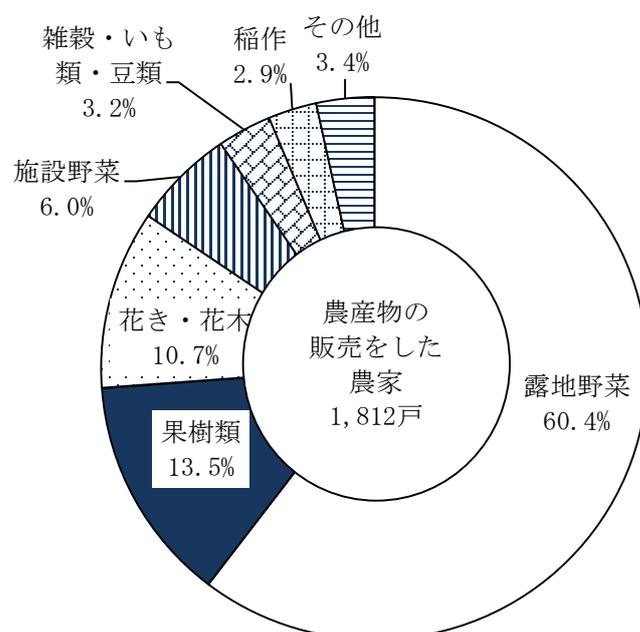
販売農家の農産物販売金額1位の部門は、「露地野菜」が1,094戸（構成比60.4%）と最も多く、次いで「果樹類」の244戸（同13.5%）、「花き・花木」の193戸（同10.7%）となっています。

前回調査と比較すると、露地野菜をはじめ、どの部門においても、販売農家数の減少傾向が続いていますが、「工芸農作物」、「施設野菜」、「その他の畜産」については、微増しています。

表3 農産物販売金額1位の部門別農家数

農産物販売金額 1位の部門	販売農家数（戸）						構成比（%）				
	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2010年比 増減率 （%）	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年
稲作	91	68	66	57	52	▲ 8.8	2.8	2.5	2.8	2.6	2.9
麦類作	3	-	1	-	-	-	0.1	-	0.0	-	-
雑穀・いも類・豆類	163	156	86	83	58	▲ 30.1	5.1	5.7	3.7	3.8	3.2
工芸農作物	1	1	-	1	3	200.0	0.0	0.0	-	0.0	0.2
露地野菜	1,842	1,587	1,449	1,375	1,094	▲ 20.4	57.7	58.2	62.5	63.0	60.4
施設野菜	121	129	110	107	109	1.9	3.8	4.7	4.7	4.9	6.0
果樹類	335	310	285	266	244	▲ 8.3	10.5	11.4	12.3	12.2	13.5
花き・花木	418	339	218	220	193	▲ 12.3	13.1	12.4	9.4	10.1	10.7
その他の作物	120	66	56	38	32	▲ 15.8	3.8	2.4	2.4	1.7	1.8
酪農	39	24	17	16	13	▲ 18.8	1.2	0.9	0.7	0.7	0.7
肉用牛	10	8	5	5	4	▲ 20.0	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2
養豚	23	17	12	8	5	▲ 37.5	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3
養鶏	25	19	13	7	3	▲ 57.1	0.8	0.7	0.6	0.3	0.2
その他の畜産	2	2	1	1	2	100.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
計	3,193	2,726	2,319	2,184	1,812	▲ 17.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図11 農産物販売金額1位の部門別農家数の構成比（2015年）



9 環境保全型農業への取組【表4、表5、統計表第10表】

販売農家2,029戸の44.3%にあたる899戸が環境保全型農業を実施しており、前回調査からは774戸(46.3%)減少しています。

内容別にみると、「農薬低減」が755戸(実施率37.2%)、次いで「堆肥による土作り」が612戸(同30.2%)、「化学肥料低減」が468戸(同23.1%)の販売農家を実施しています。(複数該当あり)

また、横浜市内の販売農家が環境保全型農業を実施している割合は、いずれの実施内容においても神奈川県全体の数値よりも高くなっていますが、県内の政令市と比較すると、実施内容別実施率では、「堆肥による土作り」以外は川崎市、相模原市以上の数値となっています。

表4 環境保全型農業を実施している販売農家の推移

		環境保全型 農業を実施	実 施 内 容		
			化学肥料 低減	農薬低減	堆肥による 土作り
2005年	実施している販売農家数(戸)	1,859	1,064	1,421	1,484
	前回調査からの増減率(%)
2010年	実施している販売農家数(戸)	1,673	991	1,311	1,369
	前回調査からの増減率(%)	▲ 10.0	▲ 6.9	▲ 7.7	▲ 7.7
2015年	実施している販売農家数(戸)	899	468	755	612
	前回調査からの増減率(%)	▲ 46.3	▲ 52.8	▲ 42.4	▲ 55.3

表5 環境保全型農業を実施している販売農家(2015年)

		環境保全型 農業を実施	実 施 内 容		
			化学肥料 低減	農薬低減	堆肥による 土作り
横浜市 (2,029戸)	実施している販売農家数(戸)	899	468	755	612
	市内の販売農家に占める割合(%)	44.3	23.1	37.2	30.2
神奈川県 (12,685戸)	実施している販売農家数(戸)	4,999	2,400	4,034	2,761
	県内の販売農家に占める割合(%)	39.4	18.9	31.8	21.8
川崎市 (595戸)	実施している販売農家数(戸)	268	121	212	191
	市内の販売農家に占める割合(%)	45.0	20.3	35.6	32.1
相模原市 (563戸)	実施している販売農家数(戸)	186	89	142	119
	市内の販売農家に占める割合(%)	33.0	15.8	25.2	21.1

10 農業生産関連事業の実施【表6、表7、統計表第11表】

農業生産関連事業を行っている販売農家は1,066戸で、販売農家全体の52.5%にあたります。

農業生産関連事業を行っている販売農家のうち、「消費者への直接販売」を行っている農家は1,033戸（実施率50.9%）と最も多く、次いで「貸農園・体験農園等」が73戸（同3.6%）、「農産物の加工」が62戸（同3.1%）となっています。（複数該当あり）

前回調査と比較すると、「観光農園」が33.9%減、「農産物の加工」が31.1%減、「消費者への直接販売」が23.7%減で、ほとんどの分野で減少となっています。

また、県内の政令市と比較すると、農業生産関連事業を実施している農家の割合は、川崎市に次ぐ数値となっています。

表6 農業生産関連事業を実施している販売農家の推移

	農業生産関連事業を実施	実施内容							その他
		消費者への直接販売 ¹⁾	農産物の加工	貸農園・体験農園等	観光農園	農家レストラン	海外への輸出		
2000年	実施している販売農家数(戸)	1,102	1,007	27	...	53	137
	前回調査からの増減率(%)
2005年	実施している販売農家数(戸)	1,332	1,301	53	51	44	2	...	28
	前回調査からの増減率(%)	20.9	29.2	96.3	...	▲17.0	▲79.6
2010年	実施している販売農家数(戸)	1,403	1,354	90	87	59	3	1	25
	前回調査からの増減率(%)	5.3	4.1	69.8	70.6	34.1	50.0	...	▲10.7
2015年	実施している販売農家数(戸)	1,066	1,033	62	73	39	3	1	5
	前回調査からの増減率(%)	▲24.0	▲23.7	▲31.1	▲16.1	▲33.9	-	-	▲80.0

1) 2005年調査までは「店や消費者への直接販売」

表7 農業生産関連事業を実施している販売農家(2015年)

	農業生産関連事業を実施	実施内容							その他
		消費者への直接販売	農産物の加工	貸農園・体験農園等	観光農園	農家レストラン	海外への輸出		
横浜市	実施している販売農家数(戸)	1,066	1,033	62	73	39	3	1	5
(2,029戸)	市内の販売農家に占める割合(%)	52.5	50.9	3.1	3.6	1.9	0.1	0.0	0.2
神奈川県	実施している販売農家数(戸)	5,039	4,832	337	197	254	16	5	34
(12,685戸)	県内の販売農家に占める割合(%)	39.7	38.1	2.7	1.6	2.0	0.1	0.0	0.3
川崎市	実施している販売農家数(戸)	425	416	24	25	18	1	-	1
(595戸)	市内の販売農家に占める割合(%)	71.4	69.9	4.0	4.2	3.0	0.2	-	0.2
相模原市	実施している販売農家数(戸)	245	235	19	15	10	-	-	1
(563戸)	市内の販売農家に占める割合(%)	43.5	41.7	3.4	2.7	1.8	-	-	0.2

11 耕作放棄地【表 8、図 12、図 13、統計表第 16 表】

耕作放棄地のある販売農家は 188 戸で、前回調査と比較すると 48 戸（34.3%）増加しています。また、耕作放棄地面積は 3,627 a で、前回調査と比較すると 518 a（16.7%）増加しています。

表 8 耕作放棄地のある販売農家数と耕作放棄地面積の推移

		実数				
		2000年	2005年	2010年	2015年	2010年比 増減率 (%)
耕作放棄地のある販売農家数（戸）		189	162	140	188	34.3
地 目 別	田	65	40	28	47	67.9
	畑（樹園地を除く）	120	120	106	137	29.2
	樹園地	12	10	11	13	18.2
耕作放棄地面積（a）		3,319	2,578	3,109	3,627	16.7
地 目 別	田	770	432	305	622	103.9
	畑（樹園地を除く）	2,424	1,939	2,585	2,768	7.1
	樹園地	125	207	219	237	8.2

図 12 耕作放棄地のある販売農家数の推移

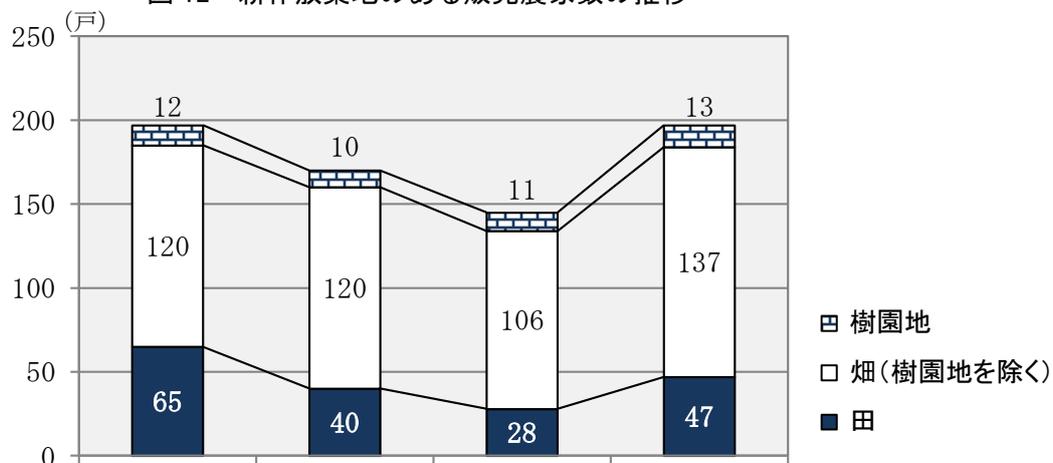
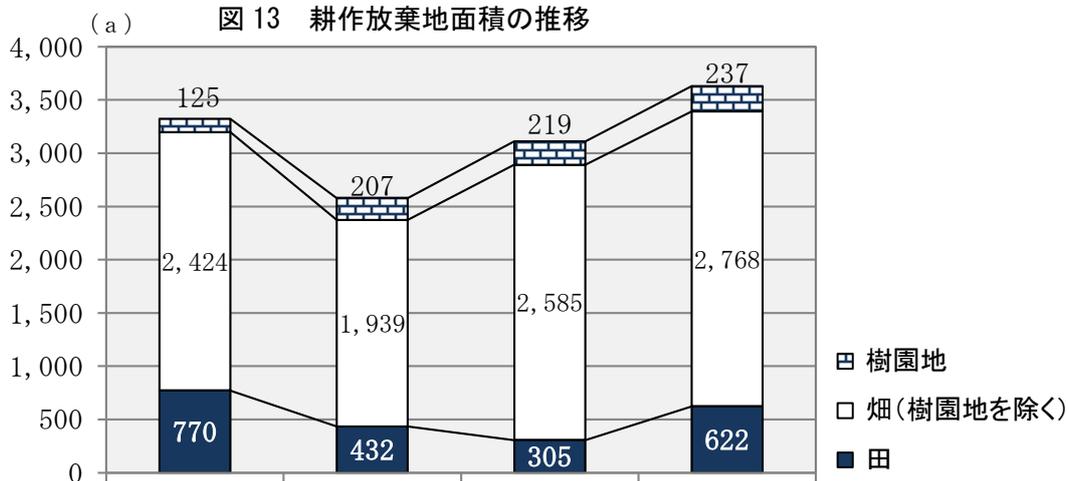


図 13 耕作放棄地面積の推移



12 農作物

(1) 販売目的で作付け（栽培）した作物の類別作付（栽培）農家数

【表9、統計表第18-1表】

販売農家が販売目的で作付け（栽培）した作物の類別作付（栽培）農家数は、「野菜類」が1,452戸と最も多く、作付（栽培）農家数の79.0%を占めています。

また、前回調査と比較すると、「野菜類」を作付け（栽培）した農家数が大きく減少（412戸、22.1%減）し、次いで、「いも類」が減少（258戸、23.5%減）しています。

表9 販売目的で作付け（栽培）した作物別作付（栽培）農家数

作付け（栽培）した作物の種類	作付（栽培）農家数（戸） （※複数該当を含む）		増減数	増減率 （%）	作付（栽培）実農家数に 占める割合（%）	
	2010年	2015年			2010年	2015年
作付（栽培）農家数	2,142	1,838	▲ 304	▲ 14.2	-	-
稲	332	245	▲ 87	▲ 26.2	15.5	13.3
麦類	47	22	▲ 25	▲ 53.2	2.2	1.2
雑穀	25	8	▲ 17	▲ 68.0	1.2	0.4
いも類	1,096	838	▲ 258	▲ 23.5	51.2	45.6
豆類	280	178	▲ 102	▲ 36.4	13.1	9.7
工芸農作物	19	14	▲ 5	▲ 26.3	0.9	0.8
野菜類	1,864	1,452	▲ 412	▲ 22.1	87.0	79.0
花き類・花木	312	255	▲ 57	▲ 18.3	14.6	13.9
果樹類	728	655	▲ 73	▲ 10.0	34.0	35.6
その他作物	136	81	▲ 55	▲ 40.4	6.3	4.4

(2) 販売目的で作付け（栽培）した野菜類の作物別作付（栽培）農家数

【表 10、統計表第 20 表】

販売目的で作付け（栽培）した野菜類別の農家数をみると、「だいこん」が 1,117 戸と最も多く、次いで「さといも」が 1,045 戸、「ほうれんそう」が 1,007 戸、「ねぎ」、「トマト」がいずれも 985 戸となっています。

また、神奈川県内で各野菜を作付けしている販売農家数に占める、横浜市内の販売農家数の割合でみると、「にんじん」を作付けしている農家の割合（32.5%）が最も高く、「トマト」（32.4%）、「レタス」（32.2%）、「ピーマン」（32.0%）、「ほうれんそう」（30.7%）と続いています。

表 10 販売目的で作付け（栽培）した野菜類の作物別作付（栽培）農家数（2015 年）

作付け（栽培）した作物の種類	作付（栽培）農家数（戸）		神奈川県内における横浜市 の販売農家数の割合（%）	作付け（栽培）した作物の種類	作付（栽培）農家数（戸）		神奈川県内における横浜市 の販売農家数の割合（%）
	横浜市	神奈川県			横浜市	神奈川県	
だいこん	1,117	4,590	24.3	ブロッコリー	891	3,013	29.6
にんじん	719	2,210	32.5	きゅうり	950	3,142	30.2
さといも	1,045	3,814	27.4	なす	978	3,257	30.0
やまのいも	122	405	30.1	トマト	985	3,043	32.4
はくさい	954	3,361	28.4	ピーマン	526	1,643	32.0
キャベツ	972	4,009	24.2	いちご	99	345	28.7
ほうれんそう	1,007	3,285	30.7	メロン	41	301	13.6
レタス	354	1,101	32.2	すいか	296	1,214	24.4
ねぎ	985	3,542	27.8	その他の野菜	832	3,161	26.3
たまねぎ	681	2,966	23.0				

(3) 家畜等を販売目的で飼養している農家数と飼養頭羽数【表 11、統計表第 21 表】

家畜等を販売目的で飼養している農家数をみると、「乳用牛」の販売農家数は 13 戸（62.9%減）で、「飼養頭数」は 170 頭（26.5%）減少しています。

「豚」、「採卵鶏」については、販売農家数、飼養頭羽数ともに減少しています。

表 11 家畜等を販売目的で飼養している農家数と飼養頭羽数

家畜の種類		乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏
販売農家数 (戸)	2000年	25	20	18	24
	2005年	19	15	13	19
	2010年	35	19	8	10
	2015年	13	13	5	4
増減率（%）2010年～2015年		▲ 62.9	▲ 31.6	▲ 37.5	▲ 60.0
飼養頭羽数 (頭・羽)	2000年	842	878	22,442	46,700
	2005年	645	630	11,116	26,938
	2010年	642	417	5,633	21,050
	2015年	472	X	3,512	19,710
増減率（%）2010年～2015年		▲ 26.5	X	▲ 37.7	▲ 6.4

13 農業労働力保有状態別農家数、年齢別農業従業者数

【表 12、表 13、図 14、統計表第 22 表、統計表第 23-1 表】

農業労働力保有状態別農家数をみると、「専従者のいる販売農家」は 1,689 戸で、販売農家数全体の 83.2%を占めていますが、前回調査に比べ、戸数、販売農家数全体に対する割合ともに、減少しています。

また、このうち「65 歳未満の専従者がいる」販売農家は 1,106 戸で、販売農家数全体の 54.5%にあたります。

次に、農業従事者数をみると、65 歳以上の従事者数は 2,483 人であり、全体の 44.0%を占めています。前回調査と比較すると、65 歳以上の従事者数は 506 人減少していますが、全従事者中の割合で見ると、1.8 ポイント増加しています。

表 12 専従者のいる販売農家数の推移

		専従者あり	
		うち、65歳未満の専従者がいる	
販売農家数 (戸)	2000年	2,424	1,621
	2005年	2,233	1,490
	2010年	2,059	1,340
	2015年	1,689	1,106
増減率 (%) 2010年～2015年		▲ 18.0	▲ 17.5
全販売農家に 占める割合 (%)	2000年	79.7	53.3
	2005年	84.1	56.1
	2010年	84.7	55.1
	2015年	83.2	54.5

図 14 農業従事者の年齢別割合 (2015 年)

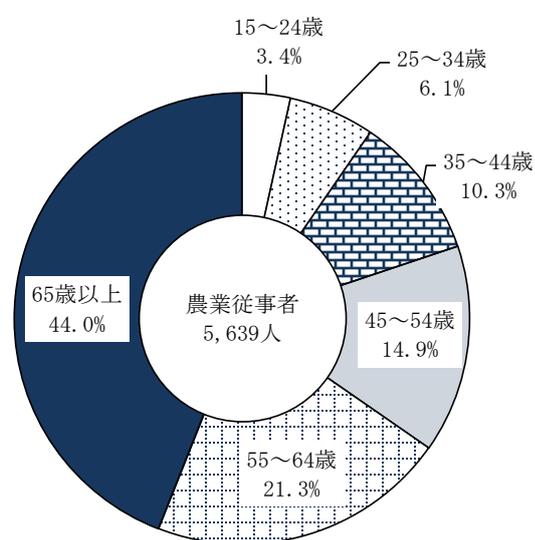


表 13 農業従事者数と増減率

	農業従事者数	うち、65歳以上の従事者数	農業従事者数における65歳以上の従事者数の割合 (%)
2010年	7,080	2,989	42.2
2015年	5,639	2,483	44.0
増減率 (%)	▲ 20.4	▲ 16.9	-

14 行政区別の状況

(1) 農家数【表 14、図 15、図 17、統計表第 2 表】

行政区別に総農家数をみると、農家の無い西区を除き、16 区が減少しています。

販売農家も、各区で減少しています。また、自給的農家は金沢区（2 戸、4.8%増）のみ増加し、港北区（55 戸、27.6%減）が最も多く減少しています。

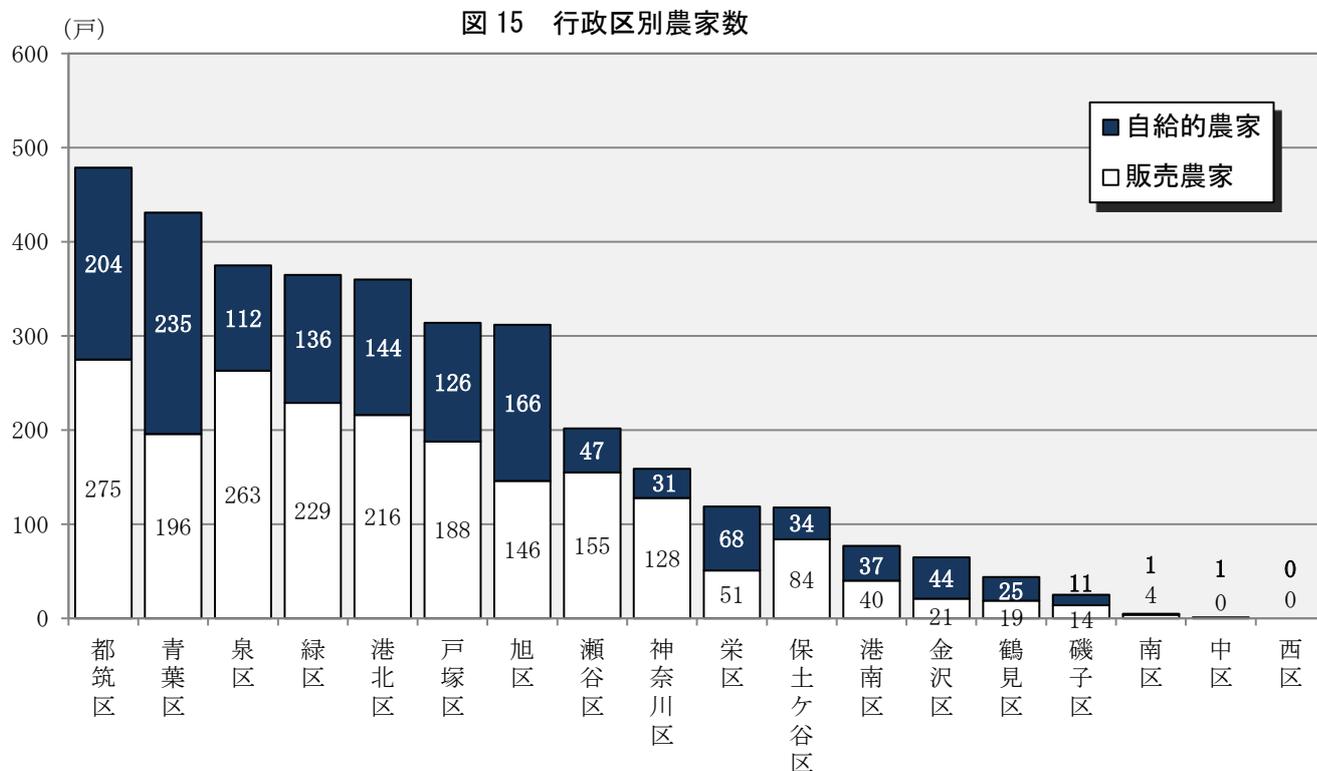


表 14 行政区別農家数と増減率及び構成比

行政区	農家数 (戸)						増減率			構成比 (2015年)		
	2010年			2015年			総農家	販売農家	自給的農家	総農家	販売農家	自給的農家
	総農家	販売農家	自給的農家	総農家	販売農家	自給的農家						
横浜市	4,202	2,430	1,772	3,451	2,029	1,422	▲ 17.9	▲ 16.5	▲ 19.8	100.0	100.0	100.0
鶴見区	55	22	33	44	19	25	▲ 20.0	▲ 13.6	▲ 24.2	1.3	0.9	1.8
神奈川区	197	151	46	159	128	31	▲ 19.3	▲ 15.2	▲ 32.6	4.6	6.3	2.2
西区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中区	1	-	1	1	-	1	-	-	-	0.0	-	0.1
南区	11	3	8	5	4	1	▲ 54.5	33.3	▲ 87.5	0.1	0.2	0.1
港南区	90	50	40	77	40	37	▲ 14.4	▲ 20.0	▲ 7.5	2.2	2.0	2.6
保土ヶ谷区	144	95	49	118	84	34	▲ 18.1	▲ 11.6	▲ 30.6	3.4	4.1	2.4
旭区	379	168	211	312	146	166	▲ 17.7	▲ 13.1	▲ 21.3	9.0	7.2	11.7
磯子区	36	20	16	25	14	11	▲ 30.6	▲ 30.0	▲ 31.3	0.7	0.7	0.8
金沢区	73	31	42	65	21	44	▲ 11.0	▲ 32.3	4.8	1.9	1.0	3.1
港北区	448	249	199	360	216	144	▲ 19.6	▲ 13.3	▲ 27.6	10.4	10.6	10.1
緑区	430	258	172	365	229	136	▲ 15.1	▲ 11.2	▲ 20.9	10.6	11.3	9.6
青葉区	511	245	266	431	196	235	▲ 15.7	▲ 20.0	▲ 11.7	12.5	9.7	16.5
都筑区	564	344	220	479	275	204	▲ 15.1	▲ 20.1	▲ 7.3	13.9	13.6	14.3
戸塚区	389	225	164	314	188	126	▲ 19.3	▲ 16.4	▲ 23.2	9.1	9.3	8.9
栄区	151	65	86	119	51	68	▲ 21.2	▲ 21.5	▲ 20.9	3.4	2.5	4.8
泉区	461	313	148	375	263	112	▲ 18.7	▲ 16.0	▲ 24.3	10.9	13.0	7.9
瀬谷区	262	191	71	202	155	47	▲ 22.9	▲ 18.8	▲ 33.8	5.9	7.6	3.3

(2) 経営耕地面積【表 15、図 16、図 18、統計表第 2 表】

行政区別の総農家の経営耕地面積は、泉区が最も広く（284ha）、都筑区（222ha）、緑区（212ha）、戸塚区（189ha）、青葉区（184ha）と続いています。

総農家の減少に伴い、経営耕地面積も減少しています。

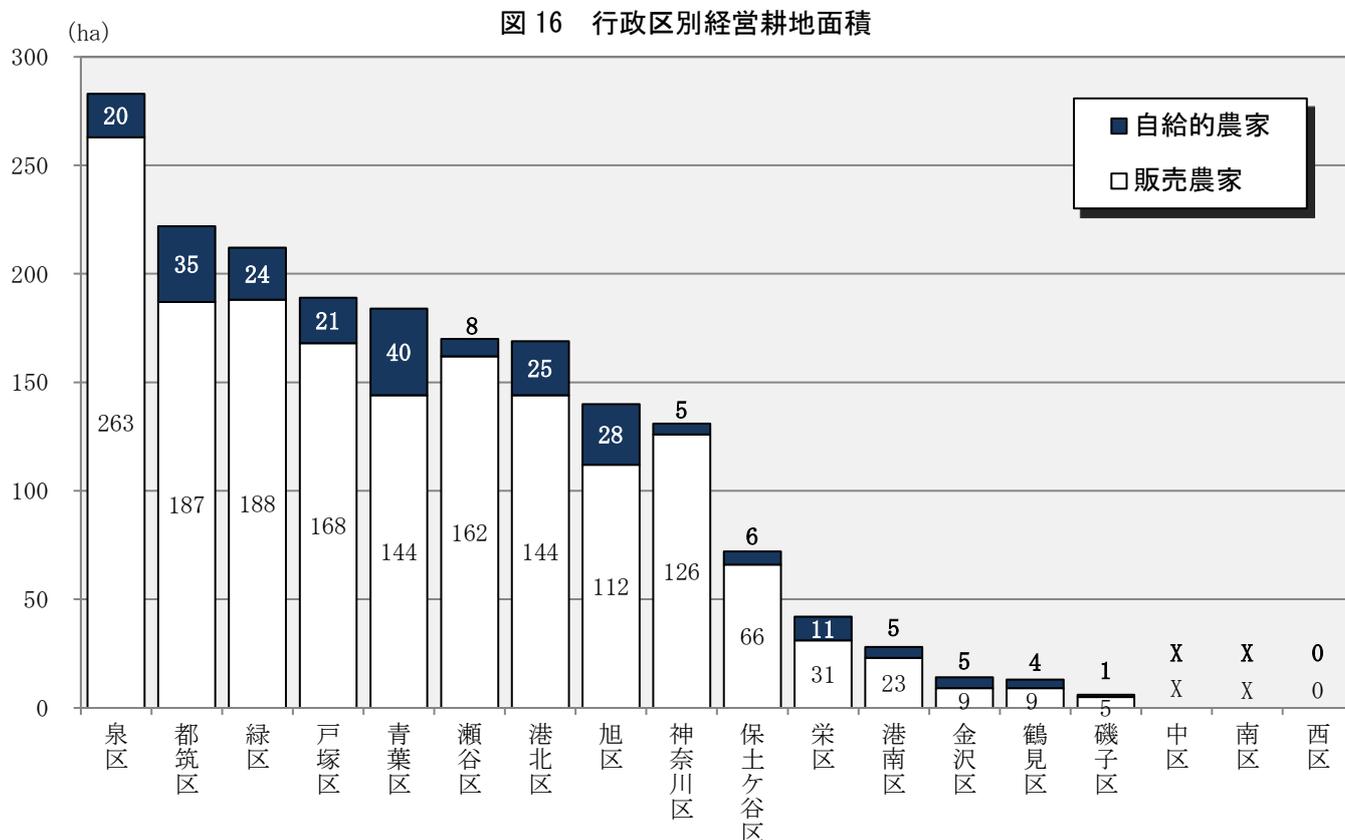


表 15 行政区別経営耕地面積と増減率及び構成比

行政区	経営耕地面積 (ha)						増減率			構成比 (2015年)		
	2010年			2015年			総農家	販売農家	自給的農家	総農家	販売農家	自給的農家
	総農家	販売農家	自給的農家	総農家	販売農家	自給的農家						
横浜市	2,203	1,898	305	1,878	1,639	238	▲ 14.8	▲ 13.6	▲ 22.0	100.0	100.0	100.0
鶴見区	41	35	6	13	9	4	▲ 68.3	▲ 74.3	▲ 33.3	0.7	0.5	1.7
神奈川区	151	143	8	131	126	5	▲ 13.2	▲ 11.9	▲ 37.5	7.0	7.7	2.1
西区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中区	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
南区	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
港南区	36	30	6	28	23	5	▲ 22.2	▲ 23.3	▲ 16.7	1.5	1.4	2.1
保土ヶ谷区	90	82	8	72	66	6	▲ 20.0	▲ 19.5	▲ 25.0	3.8	4.0	2.5
旭区	158	122	36	140	112	28	▲ 11.4	▲ 8.2	▲ 22.2	7.5	6.8	11.8
磯子区	9	6	3	6	5	1	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 66.7	0.3	0.3	0.4
金沢区	16	11	5	14	9	5	▲ 12.5	▲ 18.2	-	0.7	0.5	2.1
港北区	198	163	35	169	144	25	▲ 14.6	▲ 11.7	▲ 28.6	9.0	8.8	10.5
緑区	232	201	31	212	188	24	▲ 8.6	▲ 6.5	▲ 22.6	11.3	11.5	10.1
青葉区	224	178	46	184	144	40	▲ 17.9	▲ 19.1	▲ 13.0	9.8	8.8	16.8
都筑区	263	225	38	222	187	35	▲ 15.6	▲ 16.9	▲ 7.9	11.8	11.4	14.7
戸塚区	209	182	27	189	168	21	▲ 9.6	▲ 7.7	▲ 22.2	10.1	10.3	8.8
栄区	53	39	14	43	31	11	▲ 18.9	▲ 20.5	▲ 21.4	2.3	1.9	4.6
泉区	318	291	27	284	263	20	▲ 10.7	▲ 9.6	▲ 25.9	15.1	16.0	8.4
瀬谷区	203	191	12	170	162	8	▲ 16.3	▲ 15.2	▲ 33.3	9.1	9.9	3.4

图 17 行政区別総農家数

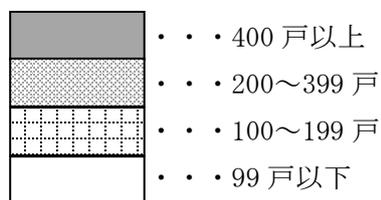
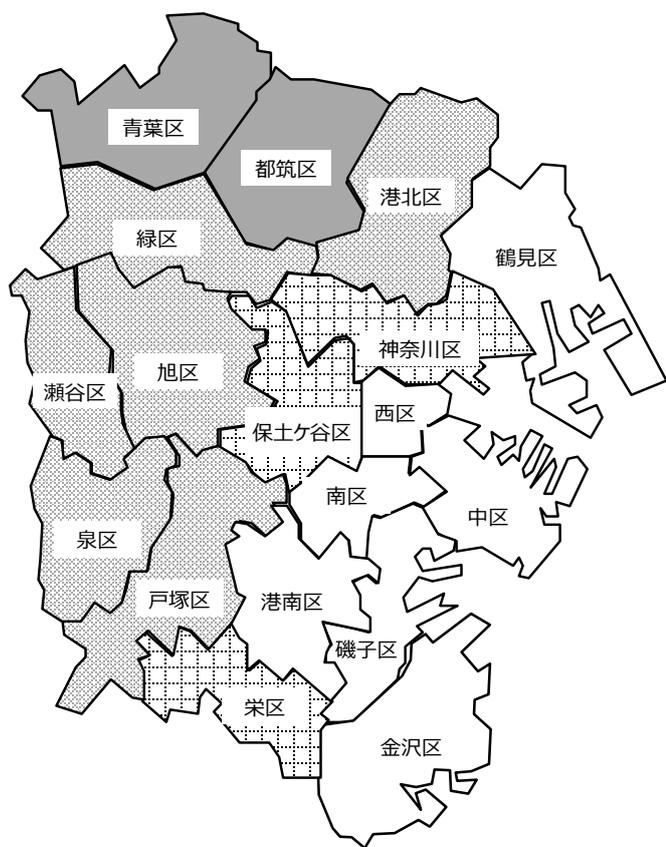


图 18 行政区別経営耕地面積

